

小田急がJR線【亀有・金町駅】に乗入れることは、私が訴え続けていた政策であり、実現したことは非常に嬉しいです。さらに平成30年度に北綾瀬駅のホーム延伸工事が完成し、北綾瀬駅(始発)から代々木上原駅に10両編成の直通運転が開始されます。

ただ、これらが実現した後、亀有・金町駅の運行本数がどうなるのか？私は心配しています。実際、小田急がJRに乗入れ後、亀有・金町駅の運行本数は増えず、逆に1本減となってしまいました。葛飾区に東京メトロとJRに運行本数と綾瀬駅止まりについて不便にならないように協議してほしいと何度も強く訴えていますが、なかなか進んでいません。

【図2】



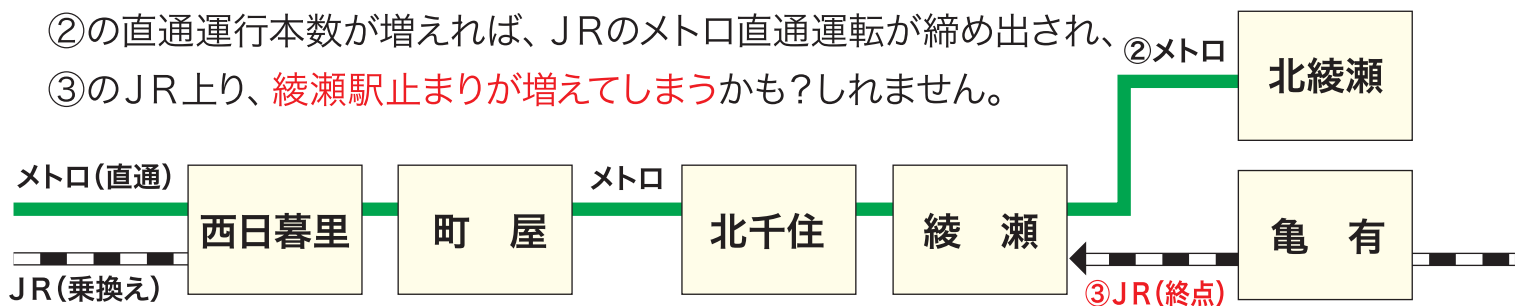
※平成30年3月(予定)の小田急の複々線化事業終了により、小田急がメトロ乗入れ運行本数(多くは綾瀬駅止まり?)を増やすことで、メトロ内の運行ダイヤが過密になり、①のJR上り、綾瀬駅止まりが増えてしまうかも?かもしれません。

【図3】

※ホームが延伸された後は、北綾瀬駅から代々木上原駅が直通運転されます。

②の直通運行本数が増えれば、JRのメトロ直通運転が締め出され、

③のJR上り、綾瀬駅止まりが増えてしまうかも?かもしれません。



私が、東京メトロの担当者と協議した際に「亀有駅以东の運行本数に著しく影響がないように配慮を考えている」と話しました。この答弁は、少しは影響が出るかも?と受け取れる内容です。

平成27年3月14日から、常磐快速線の東京・品川駅へ直通運転(上野・東京ライン)が開始されましたが、常磐快速線が停まらない葛飾区には、直接的な好影響はありません。ならば、東京メトロならびにJRに北千住駅で乗換えの待ち時間が少なくなる運行ダイヤにするように葛飾区から強く要望すべきです。

政党・会派を乗り越えて、割高運賃問題などに取り組まなければ、葛飾区は昭和46年の千代田線開業時の悪夢を、また見ることになってしまいます。区民の皆さま、一丸となって力を結集し、交通環境の改善を実現させましょう!ご協力お願い申し上げます。

※区民の皆さまの声をメールなどで聞かせてください。地域の催事などにも誘ってください。皆さまからのご連絡・ご相談をお待ちしています。できうる限り区政にお届けいたします。